

平成25年度事業報告及び決算

I. 事業報告

1 事業概要

当センターは、設立以来、県民の健康保持増進を図るため、がん、脳卒中、心臓病等生活習慣病、結核など各種疾病予防のための健診事業、普及啓発事業等に取り組んできたが、昨年4月1日より「公益財団法人」として新たなスタートを切り、公衆衛生の向上と地域社会の健全な発展、県民の健康水準の増進に資するため職員一丸となって事業に取り組んでいる。

平成25年度の健診検査事業については、病気の早期発見、早期治療、病気の予防に資するため、事業計画に基づき、各種健診受検者数の目標達成に向けて積極的に取り組んだ結果、健診検査事業全般で概ね計画目標を達成することができた。特に乳房集団検診、便培養検査、特定健康診査等（協会けんぽ）で目標を上回ったが、子宮がん検診のみ目標を下回り、その他ではほぼ目標どおりであった。対前年度実績でみると、乳房集団検診7.3%、特定健康診査等（協会けんぽ）3.9%、特定健康診査等3.2%と増加する一方で、便培養検査（0157等）5.1%、子宮がん検診4.1%、喀痰細胞診検査1.8%減少したが、その他では微増となっており、健診検査事業全体では前年を上回り健診収入も前年度より増となっている。

次に普及啓発事業については、市町村や保健所等の関係機関の協力を得て、結核予防週間の街頭啓発、ポスターの掲示、パンフレット配布、ラジオ放送などにより疾病予防の普及啓発に努めた。

また、死因別死亡の1位となっている「がん」については、早期発見、早期治療により治療する割合が高いことから、県民の方に検診の重要性を理解していただき、受診率の向上のため、県や関係機関とともに普及啓発に取り組んだ。

経営状況については、健診の受託をめぐる民間健診機関との競争が一段と厳しい状況にあるが、事業所の健診収入の増、経費の節減などにより、ほぼ計画通りの経営、決算となった。

2 事業内容

(1) 健診検査事業

①胃集団検診

検診車6台（うち2台は、胃部・胸部併用車）

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
住民	6,508人	102.8%	6,329人	6,500人
事業所	10,948人	100.2%	10,920人	10,950人
合計	17,456人	101.2%	17,249人	17,450人

②乳房集団検診

検診車3台

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
視触診及び画像診	9,429人	106.9%	8,813人	8,800人
視触診のみ	21人	140.0%	15人	15人
画像診のみ	639人	111.7%	572人	700人
合計	10,089人	107.3%	9,400人	9,515人

③胸部集団検診

検診車8台（うち2台は、胃部・胸部併用車）

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
間接撮影100mm	46,880人	100.9%	46,443人	46,900人
直接撮影	10,701人	98.7%	10,832人	10,600人
合計	57,581人	100.5%	57,275人	57,500人

④喀痰細胞診検査

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
喀痰細胞診検査	675人	98.2%	687人	650人

⑤便潜血反応検査（大腸がん）

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
住民	8,538人	107.2%	7,962人	8,120人
事業所	11,067人	98.5%	11,234人	11,230人
合計	19,605人	102.1%	19,196人	19,350人

⑥便培養検査（0157等）

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
便培養検査 （0157等）	5,243人	94.9%	5,519人	4,320人

⑦特定健康診査等
循環器検診車1台

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
尿検査	72,952人	98.7%	73,890人	31,800人
血圧測定	35,047人	101.6%	34,486人	
心電図検査	29,995人	101.5%	29,528人	
血液検査	33,712人	103.1%	32,698人	
眼底検査	10,246人	98.5%	10,395人	
視力検査	26,034人	105.0%	24,783人	
聴力検査	20,814人	104.2%	19,962人	
その他検査	129,230人	106.8%	120,910人	
合計	358,030人	103.2%	346,652人	

⑧特定健康診査等（協会けんぽ）
検診車2台（胃部・胸部併用車）

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
特定健康診査等 （協会けんぽ）	4,625人	103.9%	4,448人	4,250人

⑨子宮がん検診
検診車2台

	検診実績	対前年度比	H24年度実績	H25年度計画人数
住民	3,341人	98.2%	3,401人	3,590人
事業所	126人	59.4%	212人	
合計	3,467人	95.9%	3,613人	3,590人

(2) 普及啓発事業

①結核予防会事業

A. 複十字シール募金運動（平成25年8月1日～12月31日）

結核、肺がん等胸部に関する病気をなくすための運動資金を募集する目的で、全国的に展開される募金運動であり、次のような運動を展開した。

行 事	内 容
複十字シール募金	和歌山県健康を守る婦人の会、県、市町村及び各種団体等の協力を得て募金活動を実施した。 募金実績額 3,789,105円
機関紙「複十字」配布	本部機関紙「複十字」（年6回、1回120部）を、関係機関に配布し、予防思想の普及啓発に努めた。

B. 結核予防週間運動（平成25年9月24日～9月30日）

複十字シールの意義や目的を広く一般に伝え、結核予防思想のより一層の普及を図るため、次のような運動を展開した。

行 事	内 容
街頭啓発	和歌山県健康を守る婦人の会等、関係行政団体及び関係機関の協力を得て、JR和歌山駅前及び南海和歌山市駅前において、複十字シール運動ののぼりを立て、たすき着用により啓発用パンフレット、あぶらとり紙等、1,500セットを配布し、県民の結核に対する理解と検診受診推奨を行った。
ポスター等の配布	結核予防週間周知用ポスター870枚、パンフレット（結核の常識2013）9,300部を配布し、保健所、市町村、和歌山県健康を守る婦人の会等を通じて、結核予防思想の普及を図った。
ラジオ放送	和歌山放送で20秒スポットの実施。（結核予防週間中7回）

C. 斡旋事業（出版物の斡旋）

医療機関をはじめとして、保健所等関係機関に結核予防会発行書籍を斡旋した。

②対がん協会事業

A. がん征圧月間運動

第54回がん征圧月間運動が平成25年9月1日から9月30日まで全国一斉に実施され、本センターもこれに呼応して、がんに関する正しい知識について、普及啓発運動を展開した。

行 事	内 容
ポスターの掲示	がん征圧月間ポスター (75枚) 県内要所に掲示 がん予防ポスター (80枚) 県内要所に掲示
パンフレット等の配布	がん検診のすすめ (3,200部) 乳がんのセルフチェック (4,500部) 本部発行「対がん協会報」(年12回、1回30部)を、関係機関及びがん征圧協会会員に配布し、啓発に努めた。
新聞広告掲載	朝日、毎日、読売、各新聞にて広報活動。 平成25年度スローガン 「がん検診 いつ受けるの?今でしょう!!」
ラジオ放送	和歌山放送で20秒スポットの実施。(がん征圧月間中7回)

B. 協力会員

平成25年度のがん征圧協力会員の確保に取り組んだ。

法人会員	12 件	66,000円
------	------	---------

Ⅱ. 決 算

貸借対照表
平成 26年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	28,918		
普通預金	66,613,885		
定期預金	9,000,000		
売掛金	45,380,798		
未収金	1,988,553		
貯蔵品	6,352,727		
立替金	755,408		
一年以内回収長期貸付金	240,000		
流動資産合計	130,360,289		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	31,000,000		
基本財産合計	31,000,000		
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	36,015,548		
特定資産合計	36,015,548		
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1,354,082		
什器備品	17,385,674		
電話加入権	366,184		
保証金	250,000		
長期貸付金	36,236,490		
ソフトウェア	1,093,313		
その他の固定資産	24,290		
その他固定資産合計	56,710,033		
固定資産合計	123,725,581		
資産合計	254,085,870		
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	6,659,146		
未払金	20,173,043		
未払消費税等	3,834,200		
預り金	6,472,945		
一年以内返済長期未払金	1,585,080		
賞与引当金	11,427,929		
流動負債合計	50,152,343		
2. 固定負債			
長期未払金	7,925,400		
退職給付引当金	36,015,548		
固定負債合計	43,940,948		
負債合計	94,093,291		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	159,992,579		
(うち基本財産への充当額)	31,000,000		
正味財産合計	159,992,579		
負債及び正味財産合計	254,085,870		

正味財産増減計算書

平成 25年 4月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	26,300		
受取会費			
対がん協会会費収入	66,000		
事業収益			
胃部検診	71,287,753		
乳房検診	47,720,717		
胸部検診	56,490,660		
大腸検診	22,871,265		
特定健康診査等	253,457,243		
その他検診	8,178,145		
特定健康診査（協会健保）	68,993,551		
子宮がん検診	18,486,471		
事業収益計	547,485,805		
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	7,403,000		
募金事業交付金	2,153,043		
受取補助金等計	9,556,043		
受取負担金			
受取負担金	50,000		
雑収益			
受取利息	17,989		
雑収益	1,110,096		
雑収益計	1,128,085		
経常収益計	558,312,233		
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	2,968,013		
給料手当	162,762,707		
賃金	47,074,565		
退職給付費用	15,510,987		
法定福利費	25,283,351		
福利厚生費	4,054,991		
旅費交通費	3,634,284		
通信運搬費	3,461,979		
減価償却費	4,917,579		
什器備品費	137,445		
消耗品費	25,777,265		
修繕費	9,797,707		
印刷製本費	1,727,213		
燃料費	5,317,854		
光熱水料費	985,276		
賃借料	10,617,401		
保険料	3,437,508		
報酬	33,838,548		
租税公課	16,685,093		
委託料	155,550,161		
会議費	55,774		
手数料	1,392,169		
広告宣伝費	210,000		
リース料	12,075,356		
雑費	66,457		
事業費計	547,339,683		

正味財産増減計算書

平成 25年 4月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
役員報酬	852,003		
給料手当	8,566,457		
賃金	2,634,584		
退職給付費用	868,091		
法定福利費	1,415,013		
福利厚生費	226,942		
会議費	9,513		
交際費	253,580		
旅費交通費	237,456		
通信運搬費	176,501		
減価償却費	416,253		
什器備品費	354,697		
消耗品費	325,850		
修繕費	128,497		
印刷製本費	124,215		
燃料費	492,591		
光熱水料費	42,633		
賃借料	749,706		
保険料	122,567		
租税公課	1,013,137		
支払負担金	1,431,965		
支払手数料	2,115,820		
リース料	902,611		
雑費	69,506		
管理費計	23,530,188		
経常費用計	570,869,871		
当期経常増減額	△ 12,557,638		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	△ 12,557,638		
一般正味財産期首残高	172,550,217		
一般正味財産期末残高	159,992,579		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
III 正味財産期末残高	159,992,579		